

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第78号
平成27年6月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ
http://www.seitoku.jp/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園



第82回創立記念式典にて

優勝カップを手に

INDEX	
幼稚園	1
小学部	2
附属女子中・高	3
取手聖徳女子中・高	4
幼稚園	6
小学部	7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新
ISO 9001
 (教育の質マネジメントシステム)
ISO 14001
 (環境マネジメントシステム)
 聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

昨秋、関東大会で女子団体戦を制した取手聖徳女子中学校硬式テニス部が、三月二十九日(日)・三十日(月)に香川県で行われた「第三回全国選抜中学校テニス大会」にて、見事、初優勝を勝ち取りました。

決勝戦は、関東大会での決勝相手であった太田市立西中学校群馬との再対決。ダブルス二面とシングルス一面での同時進行となり、シングルス(浅川)で一勝を先取したものの、ダブルスの一方(田中・江頭)が接戦の末、一敗。もう一面で続くダブルス(寺田・露久保)に期待が掛かるも、途中までリードされ苦しい展開。ここで「思い切ったやろう」と心を一つにし、その甲斐あってか、タイブレークで七―五を取った瞬間、勝利を収め、念願の全国優勝を果たしました。

昨年十二月の「全国私立中学校テニス選手権大会」では惜しくも準優勝だったこともあり、優勝決定の瞬間は感激に満ちた表情で抱擁を交わし、互いの健闘を讃え合いました。

キャプテンの寺田未空さん(当時二年生)は、茨城県で二十九日まで行われていた「全日本ジュニア」の県予選でも勝ち進み、大会日程が重複する中、同日夜に家族と笠松(茨城)から高松へ大移動。初日に上位八校(第三回戦)の切符を死守してくれた後輩六人をねぎらっていました。

なお、選手七人は四月二十七日(月)の第八十二回学園創立記念日式典においてもこの栄誉を称えられ、学園長賞を受賞しました。

速報		聖徳大学児童学部児童学科 & 聖徳大学短期大学部保育科	
平成26年度卒業生実績	児童学科 教育系就職率	100%	(教育系就職者数 534名 / 就職希望者数 534名)
保育士採用数 9年連続	保育科 教育系就職率	100%	(教育系就職者数 265名 / 就職希望者数 265名)
全国1位 2008~2016年版 AERA進学MOOK 「大学ランキング」より	平成26年度卒業生実績	248名	幼稚園教員就職者数
	平成26年度卒業生実績	440名	保育士就職者数
幼稚園教員採用数 全国1位 2008~2016年版 AERA進学MOOK 「大学ランキング」より	平成26年度卒業生実績	168名	難関 公立保育士合格者数
	平成26年度卒業生実績	13名	難関 公立幼稚園教員合格者数
	平成26年度実績	97名	小学校教員採用試験合格者数
	平成26年度実績	8名	特別支援学校教員採用試験合格者数
公立学校合格者 平成26年度 125名 通学課程のみ 既卒者含む	平成26年度実績	12名	養護教員採用試験合格者数
	平成26年度実績	7名	中学校・高等学校教員採用試験合格者数
	平成26年度卒業生実績	1名	栄養教員採用試験合格者数

千葉大学、松戸市と連携し、本学でCOCシンポジウムを開催

二月二十一日(土)、聖徳大学短期大学部(保育科・総合文化学科)・千葉大学、松戸市の三者主催による「(地)知の拠点大学連携(COC)シンポジウム」を開催しました。

「産官学民連携による地域課題解決とその体験を通じた学び」をテーマとするこのシンポジウムは、松戸市と連携協定を結び地域貢献の取り組みを行っている両大学が、共にその成果を発表し、今後の展開に向けた課題を共有することを狙いとして開催したものです。大学関係者や市民など百七十七人が参加し、本テーマへの関心の高さがうかがえました。

シンポジウムでは発表・講演、ディスカッションが行われたほか、ポスターセッションも開催し、両大学の取り組みを紹介するパネルを展示しました。担当した教員や学生たちは、参加者からの質問に熱心に答えました。

今回のシンポジウムを通じて、「市民の満足度が間違いなく上がっている」学生の視点が加わることで新しい気づきが生まれた」と等の評価があった一方、「地域との連携の難しさ」や「卒業生が活躍できるようなコミュニケーション」といった新たな課題も見つかりました。

左より、増井三夫副学長、本郷谷健次松戸市長、徳久剛史千葉大学学長

平成二十七年度 入学式を挙行



平成二十七年度 聖徳大学大学院・聖徳大学短期大学部入学式が四月一日(水)、本学体育館にて挙行され、大学院五十二名、大学千四百四十二名、短大四百五十五名、短大六百七名の新生が満開の桜のもとで新生活への第一歩を踏み出しました。

弘純学長は「異なる価値観を持つ人たちと交流することが大学の『生きた学び』となる」と話し、「学生生活を通して人間としての幅を広げ、一つ上のクラスの夢を掴み取るため、精一杯頑張ってください」とエールを送りました。

式の最後には、初の試みとして在学生によるウェルカムパフォーマンスが行われ、軽快な音楽に乗せて演技するバトン部を筆頭に、各クラブのユニフォーム姿の学生たちが新入生を歓迎しました。厳かな雰囲気から一転、会場は新入生の学生生活への期待に満ちた笑顔と拍手であふれる中、閉式となりました。

SOAオープンニング セレモニーを開催

聖徳大学オープンアカデミー(SOA)の開講式が、四月十八日(土)、聖徳大学川並香順記念講堂で開催され、約千二百七十人が集いました。

川並弘純学長、長江曜子SOA校長による挨拶の後、SOA公開講座で六十二単位を取得した四名の受講者の方々の表彰式が行われ、学長より総合修了証が授与されました。



講演する毒蝮三太夫客員教授

についてお話しいただき、ユーモアたっぷりの話し方に、会場全体が笑いの渦に巻き込まれ、皆さんの元気を与えていただきました。

後半のミニコンサートでは、本学音楽学部教授・原佳之先生のコーディネート、同教授・山本まり子先生の

案内のもと、演奏学科の教授陣による「さくらさくら」など、全七曲が披露され、美しい歌声や素晴らしい演奏が講堂に響き渡り、終始盛大な拍手が送られました。

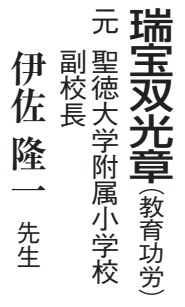
また、オープンニング演奏として、音楽学部の岩井孝信教授による電子オルガンの演奏も行われ、年度のスタートにあふさわしい、華やかで笑いあふれるセレモニーとなりました。

平成二十七年 春の叙勲受章者

四月二十九日(水) 祝、平成二十七年春の叙勲受章者が発表され、本学園関係者より次の三名の先生が受章の栄に浴されました。



瑞宝小綬章(教育功労)
元 聖徳大学附属小学校長
元 聖徳大学大学院
教職研究科教授
角田 元良 先生



瑞宝双光章(教育功労)
元 聖徳大学附属小学校
副校長
伊佐隆一 先生



瑞宝中綬章(教育研究功労)
元 聖徳大学 人文学部
人間栄養学科教授
(現 聖徳大学兼任講師)
洪川 祥子 先生

母の日イベント 「おしゃべりなフォトフレームを作る」を開催

母の日の五月十日(日)、千葉県浦安市舞浜の東京ディズニーリゾート内にあるショッピングモール「イクスピアリ」の開業十五周年を記念した特別ワークショップが開催され、聖徳大学児童学部櫻井茂教授のゼミ生十四名が、子供たち三百名のサポートを行いました。

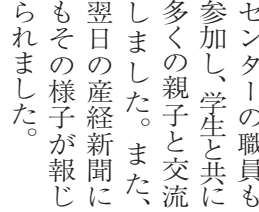
ワークショップは「おしゃべりなフォトフレームを作る」というテーマで、子どもたちがお母さんのためにテーブルにある素材の中から好きなものを選んで、フォトフレームをデコレーションします。完成したら親子で写真撮影し、その写真をフ



トフレームに入れて記念にプレゼントするという企画です。

当日は、開始した十一時からイベント終了の十九時まで絶えることなく親子が訪れました。学生たちはフォトフレーム作り、写真撮影のほか、呼び込み、受付業務、順番待ちの子どもたちと手遊びをするなど、忙しくも充実した一日を過ごしました。

当日は櫻井教授のほか入学生センターの職員も参加し、学生と共に多くの親子と交流しました。また、翌日の産経新聞にもその様子が報じられました。



待ちの子どもたちと手遊びをするなど、忙しくも充実した一日を過ごしました。

当日は櫻井教授のほか入学生センターの職員も参加し、学生と共に多くの親子と交流しました。また、翌日の産経新聞にもその様子が報じられました。

平成二十七年度 入寮式を挙行了しました



三月三十一日(火)、聖徳大学川並香順記念講堂において、聖徳大学・聖徳大学短期大学部の平成二十七年度入寮式を挙行了しました。

入寮式は、新入寮生百九十名とその保護者が出席し、これからの寮生活に向けて決意をすることと同時に、学寮担当の教員や先輩寮生と対面する場でもありま

す。新入寮生は、緊張した面持ちで式場へ足を運びましたが、先輩寮生の案内を受けているうちに、しだいに緊張も解けていったようです。

入寮式が始まると、新入寮生を代表して、短期大学部保育科保育士コース志村沙織さん(香風寮)が宣誓を行い、今後の決意を示しました。また先輩寮生から「これからの寮生活を通して、社会で必要とされる素敵な女性となれるよう、一緒に頑張りましょう」と歓迎の挨拶がありました。

最後に、児童学科の長江曜子先生が作詞に携わられた寮歌を紹介し、閉式となりました。

新たな仲間と共に歩む、新入寮生たちの成長が期待されます。

平成二十七年度 留学生顔合わせ会

四月三日(金)、学生食堂「リュミエール」にて、平成二十七年度留学生顔合わせ会を開催しました。

今年度の新入留学生は、大学院博士前期課程三名、学部生一名、大学院博士後期課程研究生一名、大学院博士前期課程研究生三名の計八名です。今年も新入生を歓迎するため、国際交流委員会の教員や先輩留学生が集まりました。

先輩留学生を代表して、大学院博士後期課程二年、

劉泓萱(リュウ・ホウヘン)さんから「不安になったら一人で抱え込まずに相談してください。私も力になります!」との歓迎挨拶があり、和やかな雰囲気のもと、顔合わせ会が進みました。

はじめは緊張していた新入生たちも、先輩留学生から留学生活のアドバイスを受けながら食事を取り始めると、しだいに緊張も解けたようで、会の終盤にはすっかり打ち解けている様子でした。

人間栄養学科 導入教育合宿FTを終えて (Freshmen Training)

今年度から、従来のFT (Friendship Tour)を一新し、新たな導入教育合宿FT (Freshmen Training)が始まりました。

人間栄養学科のFTは、四月十八日(土)から二十日(月)までの二泊三日の日程で、文学科とともに富士箱根ランドで実施しました。人間栄養学科は管理栄養士養成課程であり、管理栄養士になることを第一の目的として勉学に励まねばなりません。昨日まで高校生であった新入生にとって、それは容易なことではありません。一新したFTの目的の一つは「大学の学びへの転換」を図ることです。そこで、



KJ法によるグループワーク

たいか」というテーマで意見を出し合っており、グループワークを行ない、意識の向上を目指しました。

教員はKJ法を教えるだけでなく、内容そのものの指導はしません。二日目の午後には、学長の講話を拜聴する幸運に恵まれ、しかもKJ法で作ったポスターであることを学長にご指摘いただき、お褒めの言葉までいただいで、学生たちは嬉々として学長のお話に聴き入っておりました。また、二三日目には箱根関所や彫刻の森を訪れ、学生同士の親睦も深まりました。

このFTをバネとして、「大学の学びへの転換」を図られたものと期待しています。FTは来年度より名称変更を行い、さらなる内容の充実を図っていく予定です。

教職実践センターだより

平成二十七年年度

教員採用特別講座(Ⅱ期)開講式

四月二十日(月)、平成二十八年年度教員採用試験に向けての特別講座(第Ⅱ期)の開講式を実施しました。



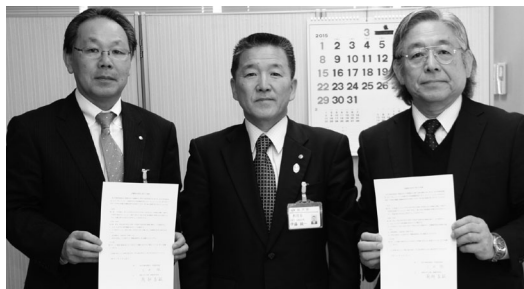
学生代表による決意表明

当日は、奥村児童学部長、高尾心理福祉学部長、原沢音楽総合学部長、沢崎児童学科長(夜間主)にご出席いただき、受講生に励ましの挨拶を頂戴しました。続いて、採用試験を受験する現四年生代表五名(小学校教員養成コース、心理福祉学部、音楽総合学部、通信教育学部)の各代表が採用試験を目指す

決意を述べました。本年度は、東京・千葉・埼玉などの公立小中学校、特別支援学校、音楽専科、養護教諭に、卒業生を含めて百二十五名の学生が合格し、四月から教壇に立っています。この数は今年度も、関東の女子大学ではトップだろうと思われまます。この第Ⅱ期の特別講座は、七月まで計六十六日間にわたり、午後六時から開講されます。講座の内容は、教職教育に関する教育原理、教育心理、教育法規、教育時事、専門教育に関する各教科の指導内容、論文指導や面接指導などです。教職実践センター教員一同、本年度も先輩の実績を受け継ぎ、受講生に頑張ってもらいたいと願っています。

松戸市教育委員会と協働解決研究に関する覚書を締結

聖徳大学大学院教職研究科と松戸市教育委員会は、このたび、協働解決研究に関する覚書を締結することとなり、三月十二日(木)、松戸市教育委員会教育長室にて、伊藤純一教育長立ち会いの下、南部昌敏教職研究科長と大井徹学校教育部長が締結書に署名しました。



左より、大井徹学校教育部長、伊藤純一教育長、南部昌敏教職研究科長

今回の覚書締結は、本市と松戸市教育委員会との連携協力に関する協定に基づき、本学教職研究科が松戸市教育委員会と協働し、松戸市立小中学校における課題を解決する研究を推進し、本市の教育・研究の一層の充実と松戸市立小中学校教育職員の資質の向上を図るとともに、児童生徒の学力向上に寄与することを目的としています。

現在、本学教職研究科は松戸市教育委員会との間で総合実習の連携協力を進めています。これからはさらにこの覚書締結により、地元である松戸市の教職員研修等に講師として本学教職研究科の教員を派遣することで、松戸市の教育全体の底上げ、向上等の成果が見込まれます。

本学学生がJAXA座談会にてパネリストとして発表!

四月十八日(土)、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)の特別公開日に開かれた「大学生と



学生の発表の様子

語る生活の中の宇宙」と題した座談会において、聖徳大学の学生二名(人間栄養学科、児童学科)がパネリストとして発表を行い、また児童学科の学生と聖徳大学附属高等学校・附属取手聖徳女子高等学校の生徒、大学からは松山武士教授、土橋永一教授、北川慶子教授、廣木奈津講師、取手聖徳女子高等学校からは張替起子教頭がサポーターとして参加しました。

人間栄養学科四年の小林愛さんは、身近にある「宇宙」として、宇宙飛行士の山崎直子さんが宇宙より持ち帰った「松戸白宇宙かぼちゃ」を使ったレシピについて発表。児童学科四年の栗谷結希さんは、小学校で行われている天文教育と小中高生の理科への興味について発表し、いずれも身近な内容から宇宙への興味を誘う内容で、発表に聴き入る参加者の姿が見られました。

聖徳大学陸上競技部 監督の部屋 ②



署名の後、伊藤教育長、大井学校教育部長、同席した田迎指導課長は本学教職研究科教員の支援内容一覧を見て、これからの取り組みに期待を寄せられていました。

学生の「学びのデザイン力」を向上させ、目標の実現につなげていけるよう、支援方法の一つとして、グループワークの充実を努めています。現在は、教員を目指し採用候補者選考に志願する学生を対象に、継続的に行っています。

口偏に笑と書いて「咲く」と「く」と読んでいたためです。「笑」という字は、もともと「細い竹」を意味し、風に揺られて花が開く様子が、人が口を細めて笑う姿に似ていたことから「咲く」としたという説が有力といわれています。

延べ約千三百人が利用しました。今年度は、従来の個別による支援・相談に加えて、

当センターのスタッフはファシリテーターとして関わりながら、設定した課題について、学生相互がディスカッション・プレゼンテーションを行い、主体的に追究する課題解決型の学習を進めています。今後とも、

改めまして、「鳥歌い、花笑う」四月に聖徳大学陸上競技部に、五名の新入部員が入部しました。竹のようなしなやかさを身につけ、花笑うが如くに微笑を絶やさず、四年間の競技生活を有意義なものとし、それぞれがOnly oneの花を咲かせてくれることでしょう。

「聖徳基礎力」の定着と向上を目指すための学習支援、学習に関する相談、キャリア形成への支援、学習に関するセミナーの開催などを行っています。昨年度は、

この文章が皆さまのお目に触れる頃には、紫陽花の花が笑う季節となっているころでしょうか。なぜ「花が笑う」と表現するかと申しますと、もともと花が「咲く」という旧字は、

陸上競技部は創部五年の節目です。今年度も相変わらぬご声援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

「主体的・協働的な学び」を支援しています グループワークの取り組み

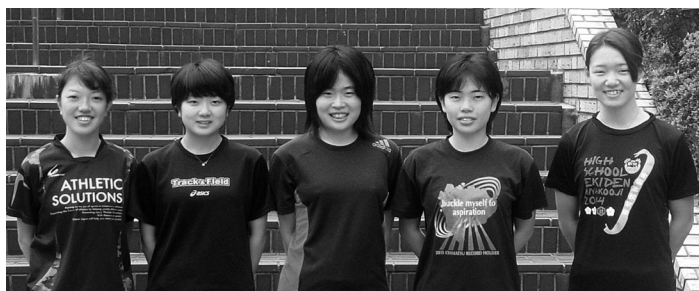
聖徳ラーニングデザインセンターだより

学生一人ひとりが夢を実現するために、自己の学びをデザインして、学習を深め、高めていくことが不可欠です。

聖徳ラーニングデザインセンターは、学生が学びをデザインするために相談・体験する場として開設され、今年で三年目を迎えました。大学での学びの基礎となる「聖徳基礎力」の定着と向上を目指すための学習支援、学習に関する相談、キャリア形成への支援、学習に関するセミナーの開催などを行っています。昨年度は、



「グループワーク」の一場面



新入部員たち

聖徳大学 × 新京成電鉄 スプリングコンサート That's Musical Show!



聖徳大学と新京成電鉄とのコラボ企画による「スプリングコンサート」(That's Musical Show)が三月二十一日(土・祝)、新京成線初富駅前の鎌ヶ谷市民会館さくらホールにて開催されました。このコンサートは聖徳大学と新京成電鉄とのコラボ企画第四弾として、「サマーコンサート」「クリスマスコンサート」に続いての開催となります。新京成電鉄の車両の中吊り広告や各駅でのポスター広告での宣伝効果もあり、当日は満員のお客さまをお迎えしてのステージとなりました。

今回は本学音楽学部演奏学科ミュージカルコースおよび声楽・オペラコースの学生と卒業生、教員の出演

で、ブロードウェイミュージカルのハイライトシーンによるコンサートとなりました。「レント」「ウェストサイドストーリー」「アラジン」「スイートチャリテイ」「天使にラブソングを」「サウンドオブミュージック」などの有名なミュージカルから全九曲を、ソロやアンサンブル、コーラスでの歌とお芝居やダンスを交えた演技を披露しました。出演者の熱演に対してお客さまからたくさん拍手や声援をいただき、大変盛り上がったステージとなりました。アンコールでは「アナと雪の女王」より「Let It Go」を会場のお客さまと共に大合唱し、エンディングとなりました。

研究所リレー連載 所長の伝言板 第28回
聖徳大学児童学研究所長

児童虐待への対策について

聖徳大学児童学研究所では、児童教育にまつわるさまざまな研究を行っています。今回は児童虐待の問題について取り上げたいと思います。

わが国の年間出生数は、もう少して百万人を切ろうとしています。一方、さまざまな理由で人工妊娠中絶する件数は年間二十万件余りにのぼり、その多くは予期せぬ妊娠、望まぬ妊娠と



所長 松浦 信夫

呼ばれるものです。妊娠に気付かなかったり、妊娠をどう処理したら良いか分からないまま妊娠を継続し、出産まで至った事例もかなりの数に上っており、その背景は複雑です。問題は、生まれてきた赤ちゃんを育てられないなど、社会的な支援を必要とするケースです。虐待による死亡で最も割合が高いのは生後一カ月未満、特に日齢ゼロの新生児です。熊本市 慈恵病院の「このとりのゆりかご」のように、こうした境遇の赤ちゃんを救うための対策を講じている例もあります。

本来、このような予期せぬ妊娠の相談窓口は児童相談所が担うことになっていますが、多くの児童相談所は、十分にその役割を果たせているとは言えない状況にあります。また、児童相談所は生まれた赤ちゃんを乳児院に送り、児童養護施設を経て、里親や養子縁組に出すのが国の基本的な対処法になっています。これは第二次世界大戦後の戦争孤児に対する対処法がそのまま継続されているもので、制度面でも現代に適合しているとは言えず、早急な改革が求められているのが現状です。

例えば愛知県では、望まぬ妊娠に際し、出産前から妊婦の相談に乗り、子ども

が授からない夫婦に新生児委託、次いで特別養子縁組を行う、いわゆる「愛知方式」を三十年前から実施しています。具体的な例を挙げれば、最近まで放送されていた朝のテレビドラマ「マッサン」の養女エマなどは、こうした特別養子縁組にあたります。このような事例に、問題を解決する鍵が隠されていると言えるかもしれません。

悲惨な虐待児を減らすために、産婦人科と連携し、新生児委託・特別養子縁組制度の充実を図ることが緊急の課題であると考えられます。幼児教育に関わる、本学の学生にも、こうした面

平成二十六年年度にSOA音楽研究センターのレッスン・講座を受講された方々による修了演奏会が、三月から四月にかけて三日間の日程で開催されました。



子先生の指導のもとで毎週木曜日に練習を重ねてきたコーラスです。モーツァルトとフォーレの作品をハイモニーも美しく歌い上げました。その後、声楽の個人

レッスンが続いている方の演奏が続ききました。三月十五日(日)は器楽の発表です。ピアノを中心に音楽学部開設されているコースの器楽を熱心に学んでいる方たちが、朝から夕方まで演奏を披露されました。

パイプオルガンの発表は四月四日(土)、川並香順記念講堂で行われました。一流の教授陣からオルガンを学び、記念講堂の大オルガンを弾く機会が得られるという、聖徳大学ならではの講座です。出演された方々は、日頃の学びの成果を一生懸命な演奏で表現されていました。

三月十四日(土)は古典舞踏、合唱、声楽の発表です。古典舞踏では「フランス宮廷様式の精華」と題して、市瀬陽子先生の講座を一年間受講された方たちの舞踏会が繰り広げられました。午後は、鈴木純

SOA音楽研究センター 修了演奏会を開催

平成二十七年年度
前期全学FD・SSD研修会を実施



増井三夫副学長

はじめに「本学教育改革の全体像」をテーマに、増井三夫副学長からこれまでの教育改革に関するねらいとその効果について発表がありました。本学の課題として、競合校との関係を踏まえた教育力・ブランド力の向上と、社会人基礎力の育成をはじめとする社会のニーズへの対応が求められていることを挙げられました。一方、本学学生の傾向として資格取得等に向けた夢実現意欲が高いことや、礼法をはじめとした聖徳教育が本学の強みであり、さらに実質化していくにあたり、自己管理能力等、聖

「夢実現プロジェクト」にも触れ、全教職員によるエントリート作成指導をはじめとした取り組みが就職率向上につながっているとのことでした。

続いて、この教育改革を受けて現在短期大学部が取り組んでいる「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」のポイントについて、総合文化学科の蓑輪裕子教授から発表がありました。学生が「社会人基礎力」を身に付けるため

「夢実現プロジェクト」にも触れ、全教職員によるエントリート作成指導をはじめとした取り組みが就職率向上につながっているとのことでした。

続いて、この教育改革を受けて現在短期大学部が取り組んでいる「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」のポイントについて、総合文化学科の蓑輪裕子教授から発表がありました。学生が「社会人基礎力」を身に付けるため



野原八千代学生部長

「夢実現プロジェクト」にも触れ、全教職員によるエントリート作成指導をはじめとした取り組みが就職率向上につながっているとのことでした。

続いて、この教育改革を受けて現在短期大学部が取り組んでいる「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」のポイントについて、総合文化学科の蓑輪裕子教授から発表がありました。学生が「社会人基礎力」を身に付けるため

「夢実現プロジェクト」にも触れ、全教職員によるエントリート作成指導をはじめとした取り組みが就職率向上につながっているとのことでした。

続いて、この教育改革を受けて現在短期大学部が取り組んでいる「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」のポイントについて、総合文化学科の蓑輪裕子教授から発表がありました。学生が「社会人基礎力」を身に付けるため

「夢実現プロジェクト」にも触れ、全教職員によるエントリート作成指導をはじめとした取り組みが就職率向上につながっているとのことでした。

前期全学FD・SSD研修会を実施

として「文章構成力育成演習」「数的処理能力育成演習」「キャリア実践演習」として用意され、効果が見られているとのことでした。大学三年次もしくは短大一年次に実施されている



蓑輪裕子教授

「東京聖徳学園創立八十周年記念事業募金」寄付者芳名一覧

平成二十七年三月～四月ご寄付分

ご協力ありがとうございます

- 取引業者関係
一五〇〇〇〇〇〇円
有限会社セイワコーポレーション 様
(三〇〇〇〇〇〇〇円)
一〇〇、〇〇〇〇円
セントラルライフ株式会社
代表取締役社長 片貝 正 様
(三〇〇、〇〇〇円)
三〇〇、〇〇〇円
有限会社山ノ内商事
代表取締役 春原 良穂 様
二〇〇、〇〇〇円
株式会社創美アメニティー
代表取締役 山形 晴樹 様
(二〇〇、〇〇〇円)
花喜園
代表 花木 常明 様
(一九〇、〇〇〇円)
一〇〇、〇〇〇円
株式会社エコマックス
代表取締役 高橋 栄二 様
(一〇〇、〇〇〇円)
●大学後援会関係
一〇〇、〇〇〇円
田代 和子 様(五三〇、〇〇〇円)
五〇〇、〇〇〇円
日川 清一 様(一五〇、〇〇〇円)
三〇〇、〇〇〇円
田口 慎一 様(一〇〇、〇〇〇円)
五〇、〇〇〇円
堀田 みどり 様(一〇〇、〇〇〇円)
●附属女子中学校・高等学校関係
一〇〇、〇〇〇円
浅倉 大作 様 瀧澤 孝治 様
一〇六、〇〇〇円
聖徳大学附属女子中学校・
高等学校後援会
●附属小学校関係
二〇〇、〇〇〇円
山崎 健一 様
一〇〇、〇〇〇円
森田 圭亮 様
小山 勝也 様
●附属第二幼稚園関係
五〇〇、〇〇〇円
大原 雄一 様
●三田幼稚園関係
二〇〇、〇〇〇円
聖徳学園三田幼稚園父母の会
(四〇〇、〇〇〇円)
●八王子中央幼稚園関係
三三三、三三三円
聖徳学園八王子中央幼稚園父母の会
(六四四、三三三円)
●多摩中央幼稚園関係
一〇〇、〇〇〇円
聖徳学園多摩中央幼稚園父母の会
(二〇〇、〇〇〇円)
●香和会関係
五〇〇、〇〇〇円
古家 典子 様
四、七〇〇、〇〇〇円
聖徳大学香和会 様
(五七、七〇〇、〇〇〇円)
●秋和会関係
五七五、二〇八円
聖徳大学附属小学校同窓会 秋和会 様
●教職員関係
六〇〇、〇〇〇円
原 公章 様 原 良子 様
一〇〇、〇〇〇円
川並 順 様(二〇〇、〇〇〇円)
川並 妙子 様(二〇〇、〇〇〇円)
川並 麻里 様(二〇〇、〇〇〇円)
鳥居 留美子 様
(六三三、〇〇〇円)
匿名希望者合計
※()内は累計額
合計 一〇〇件
一、二九、五八四、五三四円
累計 一、八三三、四一四円
五、一五二、五三三、三四一円

(注)公開をご希望されない方については、掲載しておりません。コンビニエンスストアよりお振込みされた方は、匿名の取り扱いにさせていただきます。ご芳名の掲載を希望される方は、お手数ですが創立80周年記念事業募金係までご連絡ください。平成27年3月1日から4月30日までのご寄付分を掲載しております。

■ご寄付のお申し込みについて お電話またはメールで、ご住所とお名前をお知らせください。募金係より募金趣意書、払込用紙をお送りいたします。
■お問い合わせ先 東京聖徳学園創立80周年記念事業募金係
TEL.047-365-1111(代) メールアドレス bokin@seitoku.ac.jp

募金だより

港区にある聖徳学園三田幼稚園に、オレンジ色のオーニング(雨よけ)が設置されました。
これまで雨が降るたびに、濡れた場所で園児がすべらないようにと、教員が頻りにモップがけを行い、タオルを敷詰めて雨水の跳ねを抑えていましたが、オーニングの使用により雨の吹き込みを防ぐことができるようになりました。さらには直射日光を遮ることもできるため日陰も作れ、夏場も効果的に利用することができま

風が強い時には、風速十メートル以上になると自動でオーニングが閉じる仕組みで、建物としての安全性も配慮されています。
これから梅雨や夏の時期を迎えますが、雨風や光がコントロールできるようなったことで、園児にとってより安全で快適な教育環境を作ることができました。皆さまからのご寄付は、施設設備の充実に活用させていただいております。ご協力いただきました方々に感謝申し上げます。今後ともご協力をよろしくお願いいた



オーニング
※園舎から斜めにせり出した部分が今回設置されたオーニング

幼児教育専門学校

聖徳フレンドシップデイを開催

四月十八日(土)、幼児教育専門学校では、「聖徳フレンドシップデイ」を開催しました。
今回は先輩である二、三年生が中心となり、一年生をゲームやアトラクションで歓迎する異学年交流のほか、午前中は防災訓練、午後は一年生がシラバスを利用した学習理解を行うなど、「学び」をテーマとした新たな取り組みも実施しました。
午前部
当日は九時十五分より開会式を行い、聖徳フレンドシップデイがスタートしました。
その後、新入生は上級生との混合グループに分かれ、各グループ担当教員より危機管理についての指導を受けた後、全学生による防災訓練が行われました。上級生にとっても初めてとなる保育科第一部・二部合同の防災訓練でしたが、非常放送や教職員の指示を遵守しながら速やかに避難を行い、学生生活を送る上での危機管理について学習しました。
午後部
昼食では、先輩学生から食事マナーについて学び、終礼を終え、上級生はここで解散となりました。
新入生は、これから午後の部が開始されました。今回は新たな取り組みとして入学してから二週間の学生生活について振り返り、さらにシラバスを使用して本校における学習がどのように行われ、自分がどのような学んでいくのかを理解するという、卒業に向けた意識を高めることを目的とした活動を行いました。学生同士の少人数による意見交換を行い、意見をまとめるなど、チームワークを必要とする活動に戸惑いを見せながらも、各グループとも的確に意見を集約させ、本校が目指す保育者になるという目標に向けて、しっかりとスタートを切っていました。
先輩からの歓迎
その後、グループ会場へ戻り、先輩学生からピアノの連弾演奏がプレゼントされたほか、ゲームやアトラクションに参加し、教員や先輩との親睦を深めました。
新入生は、今回の聖徳フレンドシップデイを通して、「幼児教育者になる」という夢をさらに強く抱いたことでしょう。今後の成長を、教職員一同しっかりと見守っていききたいと思います。



先輩からの歓迎



防災訓練の様子

附属女子中学校・高等学校

第三十三回入学式を挙

四月九日(木)、昨日までの荒天が嘘のような穏やかな陽光の中、聖徳大学附属女子高等学校ならびに附属女子中学校の第三十三回入学式が挙行されました。春の日差しにピカピカと照らされた真新しい制服に袖を通した高等学校新入生百六十二名、中学校新入生七十名は、緊張の中にも期待に胸を膨らませた表情で各教室へと向かいました。
川並芳純校長は式辞の中で、「挨拶は心を開く魔法の言葉」「心は一人では磨けない」「私たちは汗して体を鍛えま」という聖徳学園の生徒としての三つのキーワードを示されました。このキーワードはこれから三年間の生徒たちの指針として、心に深く刻み込まれたことと思います。
最後に、高等学校新入生を代表して縄井愛理さんが「建学の精神『和』の心を大切にし、一人の女性として立派な大人になるための礎を築く」ことを誓いました。
高校一年の学年目標は「深めようTEAM33期」です。最も多感な中高時代を共に過ごした仲間の中から生涯をかけて付き合える友人が生まれます。多くの行事を通じて共に泣き、共に笑う中で、強い絆で結ばれた仲間を作っていければという思いでこの目標を定めました。
中学二年の学年目標は、「女子力を育てよう」「自分らしく輝くためのステキな力」です。この言葉をモットーに、素敵な聖徳レディを育てていきます。



入学式の様子

新入生学習オリエンテーションを終えて

聖徳大学附属女子高校一年生が四月十四日(火)から十六日(木)に、附属女子中学一年生は四月十六日(木)から十八日(土)にかけて、新入生学習オリエンテーションに参加しました。成田市にあるホテル日航成田での二泊三日の宿泊学習を通して、学年やクラスの親睦を深めるとともに、集団生活におけるルールや他者への思いやりの大切さを学びました。また国語・数学英語の授業では、これから始まる中学・高校での学習や毎日の授業に対する姿勢、予習・復習等の家庭学習の方法を習得しました。
二日目に行われた進路学習において、高校生は本校

卒業生であるアナウンサーの池村祐美さんから高校生活や進路選択に関するアドバイスをいただきました。
大学進学に向けてこの三年間をどのように過ごすかが明確になったようでした。また中学生はプレ職業体験として成田空港を見学し、普段は立ち入ることのできない場所や仕事の様子を間近で見ることができ、興味深そうに見入っていました。
生徒たちはこのオリエンテーションを通して学校という集団生活に必要なルールや学習進路選択について多くのことを学び、今後の学校生活に向けて良いスタートを切ることができました。



池村祐美さん
聖徳大学附属女子高校 卒業
法政大学法学部法律学科 卒業
現在
FM パートナリティ
J.COM 八王子ニューキャスター
J.COM 東海 リポーター
J.COM さいたま リポーター
「聞き取りやすい話し方講座」講師
朝日CM 司会、テレビCM 多数出演中

平成27年度 香和会 行事予定表 (開催日順)

①	第48回総会・懇親会	7月19日(日)	受付/11:30~ 開会/12:00~15:00
場所: 聖徳大学 8号館 クリスタルホール3階 「アミティエ」			
②	甲州・中部・東海支部	9月6日(日)	受付/13:30~ 開会/14:00~16:30
場所: 静岡県静岡市 静岡ターミナルホテル アソシア静岡			
③	北海道・東北支部 (設立20周年記念)	9月12日(土)	受付/11:10~ 開会/11:30~14:00
場所: 宮城県 仙台市 ガーデンパレス仙台 4階「蓬莱の間」 ミニ観光 14:30~			
④	北陸・上信越支部	10月4日(日)	受付/11:00~ 開会/11:30~15:00
場所: 長野県 長野市 ホテル メトロポリタン長野			
⑤	九州・沖縄支部	10月24日(土)	受付/17:30~ 開会/18:00~20:00
場所: 沖縄県 那覇市 沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ 宴会場6階「MIYARABI」			
⑥	北関東・南関東合同支部 (2支部合同開催)	11月15日(日)	受付/13:30~ 開会/14:00~16:00
場所: 聖徳大学 8号館 クリスタルホール3階 「アミティエ」			
⑦	近畿・中国・四国支部	12月12日(土)	受付/13:00~ 開会/13:30~15:30
場所: 大阪市北区 梅田 ホテルグランヴィア大阪 19階 フレンチ&イタリアンレストラン「フルーヴ」			

聖朋会 行事予定表

- 日時: 6月20日(土) 役員会: 午後1時~ 総会: 午後2時半~
- 場所: 取手聖徳女子中学校・高等学校 会議室

附属小学校では、こどもの日(端午の節供)にちなみ、前庭にこいのぼりを掲揚しました。附属小学校のこいのぼりは、一年間自分達がんばることを決めた「めあて」を書いたうろこをつけて泳がせます。一年生のこいのぼりにはうろこが一枚ずつですが、六年生はうろこが六枚重なるので、子どもたちの成長を感じさせます。五月一日(金)、五月晴れの日に「こいのぼり」の歌と呼びかけの発表を舞台の上で堂々と披露しました。



「明和班顔合わせ集会」では、六年生が手作りしたすごろくで明和班の仲を深めました。シンガポール修学旅行を終えた六年生の、リーダーとしての自覚を持った姿が垣間見えました。一年生も初めて全校集会に参加し、初めて会うお兄さん、お姉さんの中で緊張も見えましたが、しっかりと自己紹介をすることができました。これから始まるさまざまな行事での明和班活動で絆を深め、「聖徳の子」として互いに高め合っていく姿が楽しみです。



聖徳学園八王子中央幼稚園

大きくなあれ!

八王子中央幼稚園では毎年五月、クラスごとに分かれて育てます。

朝、園児たちは登園すると急いで着替えを済ませ、植物の様子を見に行っています。朝顔の種を蒔いた園児が「先生、ピーマンっおいしいね」「トマトが食べられたよ!」と嬉しそうに収穫の喜びを表す姿も、毎年見られます。また、咲いた朝顔の花は押し花や染め物の材料にするなど、製作活動にもつなげています。

幼稚園ではこれからも、植物を通して情操教育に力を入れ、園児の成長を見守っていきます。



取手聖徳女子中学校・高等学校

中学校第三十二回 高等学校第三十三回 入学式

四月三日(金)、咲き始めた桜の花に春の雨が降り注ぐ中、聖徳大学附属取手聖徳女子中学校第三十二回、高等学校第三十三回の入学式が挙行されました。中学生二十七名、高校生百十六名の新生が本校に入学しました。新しい制服に身を包み、緊張の中にも、晴れやかな表情でこの日を迎えた生徒たちは、希望で大きく胸を膨らませていました。新生たちは川並知子名誉学園長や川並弘純学園長、長野雅弘校長の式辞、ご来賓の方々からのお祝いや激励のお言葉をいただき、笑顔でお礼を返していました。また代表生徒による宣誓が行われ、校長から校章を授与されました。宣誓は、これからの学校生活への期待と意気込みが感じられるものでした。



はじめまして二年生

ようこそ聖徳小へ

四月十五日(水)、聖徳大学附属小学校では「一年生を迎える集会」と「明和班顔合わせ集会」を行いました。一年生は四月十日(金)の入学式から三日間は三時間授業、教室での「ならし給食」後の下校という短縮時間で学校生活に慣れ、この

集会を経ていよいよ「聖徳の子」としての仲間入りをします。二年生以上の児童は一年生をどのように明和班に迎え入れるか、明和会運営委員会を中心に全校で考えてきました。一年生をびっくりさせようと、全校で取り組んだ「びっくりシンフォニー」は、予想通りの好反応。一年生も、初めて習った「ドキドキドン! いちねんせい」の歌と呼びかけの発表を舞台の上で堂々と披露しました。

幼稚園短信

聖徳学園三田幼稚園

春の遠足

新学期が始まり、園生活に慣れてきた五月。年長組は子どもたちだけで「府中市郷土の森」へ、年中組年少組は新しく入園された方もいるため、親子の親睦を深めることを目的に「新宿御苑」に遠足に行きます。今年も、年長組は五月一日(金)、年中・年少組は五月十四日(木)に行いました。年長組は、初めて観光バスに乗っての遠足です。郵便局・小学校・役場・薬屋など昔ながらの建物を見学し、展示されている五月人形に見入りながら、広い公園の中を散策しました。梅園を通り抜けて都道府県の木が

植えられている県木園に来ると、「東京はどれ?」「おばあちゃんのところの木はこれだ!」「これはどの木なの?」と、木の種類はもちろんです。この日、木々の緑が目に染み、春の訪れを感じました。



春の光が差す芝生にて

聖徳学園多摩中央幼稚園 年に一度の 父親参観



父子とも笑顔がいっぱい

多摩中央幼稚園では毎年、父の日を前にお父様(おじい様)が来園し、子どもたちと一緒に過ごす「父親参観」を行っています。子どもたちは「お父さんが来る日はいつ?」「パパと一緒に遊ぶの、楽しみな」と、日頃忙しくしているお父様と一緒に幼稚園で過ごせることを指折り数えて待っています。「お父さんはね、いつも新聞を読んでいるんだよ」「ほくのお父さんは眼鏡をかけているんだ」「いつもぼくが寝てから帰ってくるんだよ。お仕事が大変なんだよ」と、それぞれが日頃の姿を思い出しながら、絵やプレゼントを製作します。当日は体操やリズム遊びを一緒にして、お父さんの腕にぶら下がったり、肩車をしてもらったり、ダイナミックに触れ合います。また、グループに分かれてゲームや競争、製作作業をします。初めは少し表情が硬くなりがちなお父様も、子どもと夢中になって遊んでいるうちに自然と笑顔があふれます。年に一度「父親の目」「男性の目」で子どもたちと触れ合う、ユニークな行事となっています。

聖徳大学附属幼稚園 みんな笑顔の 試食会

四月十七日(金)、入園・進級してから十一日目というこの日、全園児一斉に保育参観と懇親会が行われ、園児が新しい環境に慣れてきた姿を見ていただく良い機会となりました。



美味しい給食 いただきます

お昼の十二時からは今年度から復活した給食試食会が行われ、五歳児松組の園児と保護者が一斉にホールで給食をいただきました。園児たちは友達と一緒に、そしてお家の方と初めて食べる給食に美味しさと喜び

が倍増したようです。保護者の方々は念願叶っての試食会だったためか、大変満足された様子でした。中には親子二代で通われている方から「三十五年ぶりの給食で感激です」という、聖徳幼稚園の給食の伝統を感じる一言もありました。「給食の作り方を聞いて参考にになりました」「給食メニューの本があったら嬉しい」など、栄養士の励みとなる声も多く、好評でした。

聖徳大学附属第二幼稚園 「対面式」を 行いました

桜の花びらが舞い、花壇には赤や黄色のチューリップの花が咲く四月十一日(土)、聖徳大学附属第二幼稚園で「対面式」が行われました。対面式とは新入園児・進級園児が初めて全員揃う会です。今年度は気温の変動が大きく、寒さを感じる新学期でしたが、園児たちはその寒さにも負けず、元気な姿を見せてくれました。

園児は嬉しそうに顔で口々に自分の新しい名札の色を言い、自信に満ちた姿勢で進級した喜びを感じており、新入園児に対し元気な声で歌のプレゼントをしました。新入園児は手を花に見立て、チューリップの歌を披露しました。先生方からトランペット、クラリネット、フルート、トロンボーン、スネアドラムなどの演奏とダンスのプレゼントが行われると、はじめは泣いていた新入園児も、楽しい音色に目を丸くしながら聴き入る姿が見られました。進級園児は自覚を持って



笑顔がたくさんのできた式となりました

聖徳大学附属成田幼稚園 平成二十七年度が スタートしました 〜入園式〜

四月六日(月)、聖徳大学附属成田幼稚園の平成二十七年がスタートしました。春の暖かな日差しの中、不安そうなお顔で、少し大きめな真新しい制服を着た新入園児が登壇し、入園式が行われました。初めて集団生活を送る園児が多いため、一緒に登壇する保護者の方々からも少し緊張した表情がうかがえました。

入園式では、来賓の方が「ご入園おめでとうございませう」と挨拶されると、園児たちが「おめでとうございませう」と返したり、「はい」と返事をする光景が見られました。お父様やお母様と離れて椅子に座ることができず、泣き通しの園児もいましたが、園長先生の優しい声かけで、緊張がほぐれていきました。今年度は、正しい箸使いの指導に重点をおき、保護者の方々と連絡を密にとり、園児一人ひとりに丁寧に関わりながら、生活習慣の早期自立を目指しています。



入園式の様子

聖徳大学附属浦安幼稚園 幼稚園バス 運行開始!

聖徳大学附属浦安幼稚園は、今年度より幼稚園バスの運行を始めました。近年入園の問い合わせの際に「園バスはありますか?」「という質問が多くなり、浦安市に運行許可を申請し続けようやく運行許可が下りたのが昨年の十一月中旬でした。姉妹園の幼稚園バスに「平成二十七年度より園バス運行開始」の掲示をして浦安市内を運行すると、園児や保護者、そして卒園生が足を止めて手を振ってくれました。

四月十日(金)からは進級園児のバス登園も始まり、最近ではバスの降園時間まで、異年齢の園児たちが大型積み木でバスごっこをして遊ぶ姿が見られるようになりました。今後はより広い地域から入園する園児が増えることも予想されるため、教職員一同、保育の充実とバスの安全運行を心掛けてまいります。



今年度より導入された園バス

第48回 SEITOKU 夏期保育大学 7月25日(土) 開催

夏の伝統行事も、今年で48回目を迎えます。今年、シナリオライターとして20年以上第一線で活躍された島田満先生をお招きして、ご講演いただきます。また、保育や幼児教育の場面で役にたつ、13テーマの分科会をご用意いたしました。講師や受講者の方々との語り合いを通して、ともに学び、楽しく充実したひとときをお過ごしいただければと思います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 日 時：平成27年7月25日(土) 10時～
- 場 所：聖徳大学松戸キャンパス(松戸駅東口徒歩5分)
- テーマ：これからの保育を考える
- 受講料：一般：5,000円 本学卒業生：4,000円
在學生(通信生含む)：2,500円

● 全体会 ・10時20分～11時50分

講演 心をはぐくむ 感受性を育てる
 しまだ みちる
 講師 島田 満 先生 シナリオライター

最近、「心が折れた」という言葉をよく耳にします。気持ちが後ろ向きになり、不登校になる子どもたちも多くなります。子どもたちの「折れやすい心」を強く、豊かにするためには、何が必要でしょうか。その答えはアニメ作品の中にも見つけられます。アニメを例にとり、何が子どもの心を成長させるのかを考えます。

講師プロフィール：脚本家、日本脚本家連盟理事、聖徳大学講師。代表作は『Dr.スランプ アラレちゃん』『ドラゴンボール』『ワンピース』『るろうに剣心』『ロミオの青い空』『金田一少年の事件簿』『ジュエルペットていんくる☆』『それいけ!アンパンマン』ほか

● 分科会 ・13時15分～16時00分

専門分野を深く掘り下げたセミナーの数々。保育の現場で、すぐに役立ちます。

- ① これからの保育、保護者支援を考える 講師 岡田 耕一
- ② 保育所・幼稚園と小学校との連携ポイント10! 講師 篠原 孝子 林部 理恵
- ③ 「やりたい・やりたくない」の心を生かす保育実践 一健常児・発達障害児を理解するコツ(事例及び映像から) 講師 高橋かほる 腰川 一恵
- ④ 子どもにとっての楽しいを考える 講師 近内 愛子 寺田 美子
- ⑤ 0・1・2歳児の保育 ～生活と遊びの「環境」を考える～ 講師 西 智子
- ⑥ 0・1・2歳児の保育 遊び 講師 岩崎 淳子 小原 貴恵子
- ⑦ 子どもの心が育つ 生活習慣 講師 鈴木 由美
- ⑧ 信頼関係を築くためのコミュニケーション力を磨こう 講師 沢崎 真史
- ⑨ 対話型鑑賞入門 講師 大成 哲雄 北沢 昌代
- ⑩ 表現あそびを楽しむ7つのヒント 講師 中野 真紀子
- ⑪ 魔法の言葉はリズムにのって ～からだは楽器!? ボディーパーカッションの楽しみ方～ 講師 春日 保人 森下 直人 渡辺 明子
- ⑫ 子どもの力を伸ばす身体表現・運動あそび 講師 安広 美智子 百瀬 定雄
- ⑬ 変わってきた「子どもの保健」 講師 小櫃 芳江 初鹿 静江

【資料請求・お問い合わせ】
 〒271-0092 千葉県松戸市松戸1169
 聖徳大学生涯学習社会貢献センター1階
 聖徳大学生涯学習課 夏期保育大学 係
 URL <http://www.seitoku.jp/soa/>
 Tel. 047-365-3601(直通)

学校説明会関係行事のご案内

※詳細につきましては、各校にお問い合わせください。

■ 聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ● お問い合わせ: 0120-66-5531(直通)

オープンキャンパス ☆学食無料体験あり(全日程)

▶6月21日[日]	▶7月19日[日]	▶8月2日[日]	▶8月16日[日]	▶8月17日[日]
10:30～15:00	10:30～15:00	10:30～15:00	10:30～15:00	10:30～15:00
▶8月30日[日]	▶9月20日[日]	▶10月11日[日]	▶11月29日[日]	
10:30～15:00	10:30～15:00	10:30～14:00	10:30～14:00	

聖徳大学 松戸キャンパス

出張オープンキャンパス ※全て10:30～15:00 予約不要 入退場自由

▶6月6日[土]	秋田:秋田アトリオン★	▶7月28日[火]	静岡:ホテル沼津キャッスル★
▶6月7日[日]	青森:アスパム(青森県観光物産館)★	▶8月4日[火]	山形:ヤマコーホール
▶7月12日[日]	岩手:マリオス盛岡地域交流センター★	▶8月5日[水]	宮城:ホテルメトロポリタン仙台
▶7月20日[月・祝]	新潟:ホテルオークラ新潟★	▶8月8日[土]	富山:ボルファートとやま
▶7月21日[火]	福島:ホテルプリシード郡山★	▶8月9日[日]	石川:ホテル金沢

★印は「AO入試エントリー対象講座」も同時開催

■ 通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) ● お問い合わせ: 047-365-1200(直通)

出張オープンキャンパス ※通学課程と合同開催(日程は上記を参照ください) 予約不要 入退場自由

大学(松戸キャンパス)説明会 ▶6月28日[日] 13:00～15:30 ▶7月26日[日] 13:00～15:30

学外実施説明会【個別相談】 入退場自由

つくば ▶6月14日[日]	11:00～13:30	イーアスつくば2階「イーアスホールA」
大宮 ▶7月4日[土]	12:30～16:00	大宮ソニックシティ9階「905室」
東京 ▶7月5日[日]	12:30～16:00	東京国際フォーラム ガラス棟4階「G402室」
横浜 ▶7月11日[土]	13:00～15:30	AP横浜駅西口 横浜APビル4階「B会議室」

■ 聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ● お問い合わせ: 03-5476-8811(代)

オープンキャンパス 予約不要 ▶6月20日[土]14:00～ ▶7月25日[土]10:00～ ▶8月7日[金]10:00～

夜のキャンパス見学ツアー 予約不要 ▶6月24日[水]18:30～ 一日授業体験 要予約 ▶8月21日[金]10:00～16:00

入試必勝講座・個別相談会 予約不要 ▶7月4日[土]14:00～ ▶7月22日[水]10:00～ ▶8月9日[日]14:00～

■ 聖徳大学附属女子中学校・高等学校 ● お問い合わせ: 0800-800-8442(入試広報室直通)

学校説明会 ▶6月13日[土]9:30～ 高校音楽科説明会 ▶6月27日[土]9:30～ 中高説明会

オープンスクール ▶7月25日[土]9:30～ 中高オープンスクール ▶8月23日[日]9:30～ 中高オープンスクール

■ 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 ● お問い合わせ: 0297-83-8111(代)

オープンスクール 体験学習編 ▶8月21日[金] 10:00～14:00 ▶8月22日[土] 10:00～14:00 ▶8月23日[日] 10:00～14:00

学校見学会【個別対応】 ▶6月6日[日] ▶6月13日[日] ▶6月20日[日] ▶6月27日[日] ▶7月11日[日]
 ※時間は9:00～15:00の間にお選びください。

音楽講習会 要予約 ▶8月30日[日]10:00～16:00

■ 聖徳大学附属小学校(共学) ● お問い合わせ: 047-392-3111(代)

学校説明会 要予約 ▶6月21日[日]9:00～12:00 (受付8:30～)

わくわくオープンスクール 要予約 ▶7月19日[日]9:00～12:00 (受付8:30～) ▶8月23日[日]9:00～12:00 (受付8:30～)

読者の声 ご意見・ご感想の宛て先

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで
 (インターネット) <https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub>

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第78号 発行人/川並 弘純 編集/総務課

PRINTED WITH SOY INK この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。 15.6.1 re (18.3)

平成27年度 大学・短期大学部/後援会・保護者会 開催日程

- ・6月6日(土) 13:00 北海道支部総会・保護者会 札幌グランドホテル
- ・9月6日(日) 10:30 静岡県支部総会・保護者会 静岡・ホテルアソシア静岡
- ・9月13日(日) 10:30 東北(南)支部総会・保護者会 郡山・ビューホテルアネックス
- ・10月11日(日) 10:30 甲信地区支部総会・保護者会 甲府・ホテル談露館
- ・10月18日(日) 10:30 東北(北)支部総会・保護者会 盛岡・ホテルニューカーリーナ
- ・10月25日(日) 10:30 九州・沖縄地区支部総会・保護者会 ホテル日航那覇グランドキャッスル
- ・11月1日(日) 10:30 新潟地区支部総会・保護者会 長岡・ニューオータニ長岡
- ・11月15日(日) 10:30 北関東支部総会・保護者会 大宮・JA共済埼玉ビル
- ・11月22日(日) 10:30 東京地区・茨城県支部総会・保護者会(合同) 聖徳大学松戸キャンパス
- ・12月6日(日) 10:30 千葉県支部総会・保護者会 聖徳大学松戸キャンパス

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート かすがの森

長野県佐久市春日 2258-1

一般9,400円～のところ (1泊2食付) (ご予約)

学生・教職員 5,800円～

卒業生・家族・同伴者 8,600円～

ご予約・お問い合わせは現地フロント係が承ります。お気軽にお電話ください。 TEL. 0267-52-2111

詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.kasuganomori.com>

自家源泉のご紹介

かすがの森の浴場には男女ともに2つの浴槽があり、それぞれ熱めの温泉と温めの温泉が楽しめます。ひとつの浴槽は昇温を行い約40℃～42℃で提供しております。もうひとつの浴槽は源泉からくみ上げたそのままの温度で約35℃～37℃で提供しております。この温度差を利用してあつ湯、ぬる湯とかわがる入ることで保温効果が高まり湯冷めしにくくなります。ぜひ当館にお越しいただき、2つの温泉を心ゆくまでお楽しみください。

熱あつ湯 40℃～42℃
 ・リフレッシュ効果
 ・新陳代謝が良くなる
 ・体の疲労回復

温ぬる湯 35℃～37℃
 ・リラックス効果
 ・高血圧の方も安心
 ・心の疲労回復

かわがる入ることで保温効果が高まりほかほかが続きます。

森と湖のヒーリングリゾート 山中湖ガーデンヴィラ

期間限定オープン7/10～9/30のご宿泊まで

インターネット宿泊予約受付中!!

山中湖は真夏も過ごしやすいく日々が続きます。この期間、湖畔でのアクティビティーに加え、サマーイベントも盛り沢山。富士山登山にも最適です。充実したリゾート休日をぜひ山中湖ガーデンヴィラでお過ごしください。

学園料金 1泊2食 大人6,750円～ (10名以上グループプランは6,250円～)

詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.yamanakako-garden.com>

山梨県南都留郡山中湖村平野506 TEL.0555-62-3111

ご予約はインターネットで!!